

開催日時

12月16日(水) 16時半 – 18時



報告者

伊豆 芳人 (ボーダーツーリズム推進協議会会長)

進行役

岩下 明裕 (スラブ・ユーラシア研究センター)

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターは、共同利用・共同研究拠点として、このたび実社会のための共創 (co-working) 研究セミナーを新設しました。これは科学技術イノベーションにより、大きな変革の時代を迎えた現在、経済・社会的な課題への対応を図るには、研究コミュニティのみならず、多様なステークホルダー間の対話と協働が不可欠だという認識に基づいたものです。セミナーでは、科学技術と社会を切り結ぶべく、研究者、国民、メディア、産業界、政策形成者などのステークホルダーとの「共創」を推進します。

第2回セミナーでは、人間文化研究機構 (NIHU) の北東アジア地域研究プロジェクト・北大拠点のアレンジにより、日本のツーリズム業界の第1人者が、コロナ状況下でのGOTOトラベルも含めた観光事業の取組の現状とその問題点などについて報告します。

参加方法

下記アドレスにて参加登録をお願いします。お申込み期限は、**12月14日(月)**です。受付終了後、前日までに zoom の招待状をお送りします。

https://zoom.us/webinar/register/WN_oohFZvw0R5qFrd0DIUguTA

※ZOOMを使用したオンライン会議です。インターネット環境とPC、スマホ、タブレット等があればご自宅やオフィスからご気軽にご視聴いただけます。参加費無料。



参加登録フォーム

主催

人間文化研究機構ネットワーク型基幹研究プロジェクト「北東アジア地域研究推進事業」
北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター拠点 (NoA-SRC)

協力

ボーダーツーリズム推進協議会

お問い合わせ : join_us@slav.hokudai.ac.jp (担当・岩下)

